

第25回護蹄研究会学術集会および特別プログラム 開催案内

日程：令和7年8月19日（火）～24日（日） / 3会場

牛の蹄に関する 多角的な勉強会



★第25回護蹄研究会学術集会★ 主催：護蹄研究会、日本装削蹄協会 共催：九州大学

日時：令和7年8月23日（土）13:00～/24日（日）9:00～13:00

場所：九州大学西新プラザ大会議室AB 福岡市営空港線「西新」より徒歩5分
（〒814-0002 福岡市早良区西新2丁目16-23）

内容：

・8/23「スイスおよび世界の蹄病コントロール」 Adrian Steiner（ベルン大学・スイス）
通訳：佐藤礼一郎（宮崎大学）

「牛群管理に人工知能は出来るのか？～AI活用の可能性～」 杉野利久（広島大学）

「ランピースキン病の現場対応」 酒井由紀夫（いとしま動物クリニック）

・8/24「乳牛の蹄管理について最近の考え方」 佐藤綾乃（酪農学園大学）
一般口演

学術集会会費 5,000円、

※23日終了後懇親会 kawara CAFE & DINING -FORWARD福岡PARCO店（会費制）

Prof. Adrian Steiner Ph.D., ECBHM, ECVS

「欧州の牛の護蹄・蹄病の先導者」

1959年生（65歳）、ベルン大学（スイス）名誉教授

専門：反芻獣の跛行、蹄病、外科、動物福祉



★特別プログラム①蹄管理セミナー(対象:学生、牛削蹄師、獣医師)★

主催：日本装削蹄協会、護蹄研究会 共催：酪農学園大学

日時：令和7年8月19日（火）9:00～12:00

場所：酪農学園大学（〒069-8501 北海道江別市文京台緑町582番地）

内容：「スイスの蹄病コントロールから」 Adrian Steiner（ベルン大学・スイス）
通訳：佐藤礼一郎（宮崎大学）

「蹄に関する最近の研究から」 村上高志・石川高明（酪農学園大学）

「クラリファイドプラス（ゲノム検査）による跛行のリスク評価」 長谷川太一（ゾエティス・ジャパン）

参加費無料！

★特別プログラム②蹄管理セミナー(対象:生産者、牛削蹄師、獣医師)★

主催：日本装削蹄協会、護蹄研究会

日時：令和7年8月20日（水）9:00～12:00

場所：別海町みなくる（〒086-0202 北海道野付郡別海町別海旭町149-1）

内容：「スイスの蹄病コントロールから」 Adrian Steiner（ベルン大学・スイス）
通訳：佐藤礼一郎（宮崎大学）

「原点回帰」 佐藤礼一郎（宮崎大学）

「蹄病治療の現場から」 阿部紀次（THMS）

「クラリファイドプラス（ゲノム検査）による跛行のリスク評価」 長谷川太一（ゾエティス・ジャパン）

参加費無料！

※いずれも参加には事前登録が必要です。

護蹄研究会HPお問い合わせメールフォームまたは公式LINE アカウントから、

参加希望会場を明記のうえ、参加者全員のお名前（所属）をご登録ください。

★8月23、24日の一般口演の演題を募集いたします。

抄録提出締め切りは7月20日です。お申し込み詳細は

護蹄研究会事務局 村上高志（酪農学園大学）

E-mail: t-murakami@rakuno.ac.jp



護蹄研究会公式
HP